活動報告

（2004 年 12 月～2005 年 5 月）

Society コード： MTT-17

MTT-S Japan Chapter

Chair: 高山 洋一郎（兵庫県立大学） Vice Chair: 末松　憲治（三菱電機）
Secretary: 李 可人（情報通信研究機構） 常信　和清（富士通研究所）
Treasurer: 丸橋 建一 (日本電気)

Technical Meetings

Ⅰ．主催/共催

1．講演会（主催）

演　者：河合 邦浩（NTT ドコモ）他５名

演　題：2004 年欧州マイクロ波会議出席報告

年月日／会場：2005 年 1 月 17 日　　機械振興会館

出席者数：16 名

2．講演会（共催）

主催： 電子情報通信学会男女共同参画委員会

電子情報通信学会　2005 総合大会　大会委員会特別企画

「電子情報通信工学における男女参画の現状と今後の展開」

演　者：黒田道子（東京工科大学）

演　題：MTT-S as the Cradle of Women in Engineering in Japan

演　者：荒川　薫（明治大学）

演　題：アンケート分析結果に見る本学会の男女共同参画

年月日／会場：2005 年 3 月 22 日　　大阪大学

出席者数：50 名

Women in Engineering Committee (WIE)をIEEE MTT-S Japan Chapter内に2004年11月に設けた。WIE黒田委員長を中心に上記の講演会を開催した。WIE Committeeは、国内で活躍する女性技術者・研究者向けに，海外の女性技術者・研究者との交流や情報交換を主要な任務と位置づけ，講演会，交流会，広報活動を行う．これらの活動には会員以外にも参加を呼びかけ，同時に女性，若年層に対しIEEE会員への加入増加を図る活動をも同時に行う。

3．IMS2005 英語発表練習とアドバイスの会（主催）

講　師：近藤博司(日立製作所)　アドバイザ：水品静夫（静岡大学名誉教授）

演　題：2005 年 IEEE MTT-S 国際マイクロ波会議（IMS 2005）英語発表練習会

年月日／会場：2005 年 5 月 30 日　　NTT

出席者数：10 名

年月日／会場：2005 年 6 月 2 日　　キャンパスプラザ京都

出席者数：10 名

II.　　協　賛

1．第4回マイクロ波・ミリ波フォトニクス(MWP)研究会
　主催：電子情報通信学会マイクロ波ミリ波フォトニクス時限研究専門委員会
　年月日／会場：2005年 1月27日　　慶州、韓国（Gyeongju, Korea）
　発表件数：43件
　出席者数：93名

2．ミリ波・テラヘルツ波を用いた生体計測研究会
　主催：東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究
　年月日／会場：2005年 3月 8日　　東北大学
　発表件数：7件
　出席者数：20名

3.第４回MWPワークショップ
　主催：電子情報通信学会マイクロ波ミリ波フォトニクス時限研究専門委員会
　年月日／会場：2005年 4月15日　学術総合センター
　発表件数：6件
　出席者数：43名

4．マイクロ波研究会（主催：電子情報通信学会）
　①年月日／会場：2004 年 12 月 20 日　　富山大学
　②年月日／会場：2005 年　1 月 17 日～19 日　機械振興会館
　③年月日／会場：2005 年　3 月 2 日～ 4 日　YRP
　④年月日／会場：2005 年　4 月 27 日　　機械振興会館
　⑤年月日／会場：2005 年　5 月 19 日～20 日　龍谷大学

5．URSI-C 分科会研究会（主催：国際電波科学連合 C 分科会）
　①年月日／会場：2005 年　1 月 28 日　　金沢工業大学
　②年月日／会場：2005 年　5 月 13 日　　東北大学

Non-technical (e.g. Professional or Administrative) Meetings

1．役員会
　年月日／会場：2004 年 12 月 25 日　　神奈川大学
　出席者数：15 名

2．役員会
　年月日／会場：2005 年 2 月 19 日　　情報通信研究機構
　出席者数：13 名

3．役員会
　年月日／会場：2005 年 5 月 28 日　　情報通信研究機構
　出席者数：11 名

Chapter 支援費利用事業

1．IMS2005 英語発表練習とアドバイスの会
　年月日／会場：2005 年 5 月 30 日　NTT、6 月 2 日 キャンパスプラザ京都
　主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化
　利用支援費　約 11 万円
　内訳：会場費（2 万円）、旅費(7 万円)、講師謝礼(2.1 万円)

活動報告

（2005 年 6 月～2005 年 11 月）

Society コード： MTT-17

MTT-S Japan Chapter

Chair: 高山 洋一郎（兵庫県立大学） Vice Chair: 末松 憲治（三菱電機）

Secretary: 李 可人（情報通信研究機構） 常信 和清（富士通研究所）

Treasurer: 丸橋 建一 (日本電気)

Technical Meetings

I．主催/共催

1．講演会（主催）

演 者：岡崎 浩司（NTT ドコモ）他６名

演 題：2005 年 IEEE MTT-S 国際マイクロ波会議出席報告

年月日／会場：2005 年 9 月 13 日 青山学院大学

出席者数：26 名

2．KJMW2005 英語発表練習とアドバイスの会（主催）

講 師：近藤博司(日立製作所) アドバイザ：水品静夫（静岡大学名誉教授）

演 題：KJMW2005 英語発表練習とアドバイスの会

年月日／会場：2005年10月11日 NTT

3．IEEE Distinguished Microwave Lecturer（DML）招聘講演会（主催）

演 者：Prof. Robert J. Trew

演 題：Large-Signal Operation of Microwave AlGaN/GaN Field-Effect Transistors (HFET's)

年月日／会場：2005 年 11 月 7 日 村田製作所本社講堂

年月日／会場：2005 年 11 月 8 日 電気通信大学共同研究センター

年月日／会場：2005 年 11 月 11 日 パシフィコ横浜 アネックスホール

4．Women in Engineering(WIE)講演会（主催）

演 者：Prof. Janina Mazierska

演 題：Why I have chosen to study Electronic Engineering - a story of a woman Engineer from Warsaw

年月日／会場：2005 年 11 月 10 日 パシフィコ横浜 アネックスホール

5．2005 IEEE MTT-S Distinguished Educator Award 受賞記念講演会（共催）

主催： 電子情報通信学会 APMC 国内委員会

演 者：水野 皓司 (東北大学 客員教授)

演 題：「学風と環境に教えられて。－ミリ波・テラヘルツ波との付き合い－」

年月日／会場：2005 年 11 月 9 日 パシフィコ横浜 アネックスホール

II. 協 賛

1. 2005 Korea-Japan Microwave Workshop (KJMW2005)

主 催： Korea Electromagnetic Engineering Society (KEES)

年月日： 2005 年 10 月 17 日～18 日

会 場： 釜山観光ホテル（Busan Tourist Hotel）

発表件数：25 件　出席者数：55 名

2．2005 Microwave Workshops and Exhibition (MWE 2005)

主　催：電子情報通信学会 APMC 国内委員会

年月日：2005 年 11 月 9 日～11 日

会　場：パシフィコ横浜

3．マイクロ波研究会（主催：電子情報通信学会）

①年月日／会場：2005 年 6 月 28 日　　名古屋工業大学

②年月日／会場：2005 年 7 月 14,15 日　　長岡技術科学大学

③年月日／会場：2005 年 9 月 12,13,14 日　青山学院大学

④年月日／会場：2005 年 10 月 27,28 日　　秋田大学

⑤年月日／会場：2005 年 11 月 17 日　　佐賀大学

4．URSI-C 分科会公開研究会（主催：URSI 電波研連Ｃ分科会）

①年月日／会場：2005 年 9 月 2 日　　ユーディナデバイス

②年月日／会場：2005 年 11 月 22 日　　龍谷大学

5．第１回マイクロ波・ミリ波フォトニクス(MWP)研究会

主催：電子情報通信学会マイクロ波・ミリ波フォトニクス時限研究専門委員会

年月日／会場：2005年11月21日　　KDDI研究所

Non-technical (e.g. Professional or Administrative) Meetings

1．役員会　2005 年 7 月 16 日　情報通信研究機構　出席者数：8 名

2．役員会　2005 年 9 月 13 日　青山学院大学　　出席者数：9 名

3．役員会　2005 年 11 月 4 日　富士通　　出席者数：7 名

Chapter 支援費利用事業

1．KJMW2005 英語発表練習とアドバイスの会

年月日／会場：2005 年 10 月 11 日　　NTT

主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化

利用支援費　約 2.4 万円

内訳：会場費（0 万円）、旅費(約 1.8 万円)、講師謝礼(0.6 万円)

2．IEEE Distinguished Microwave Lecturer（DML）招聘講演会

年月日／会場：2005 年 11 月 7 日　村田製作所本社講堂

年月日／会場：2005 年 11 月 8 日　電気通信大学共同研究センター

年月日／会場：2005 年 11 月 11 日　パシフィコ横浜 アネックスホール

主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化

利用支援費約 14.0 万円

内訳：会場費（2.1 万円）、旅費(約 2.8 万円)、宿泊費(約 9.1 万円)

(*) 支援費の減額査定により講演者へ十分な応接ができなかった。

3．Women in Engineering（WIE)講演会

年月日／会場：2005 年 11 月 10 日　パシフィコ横浜 アネックスホール

主旨：（A）会員に直結した Chapter 活動の活性化

利用支援費約 13.3 万円

内訳：会場費（約 8.5 万円）、旅費(約 1.1 万円)、宿泊費(3.7 万円)